

回転式充填機

充填業務の効率化と省人化を促進できます。

少人数で多くの充填機を操作できる回転式。全自動タイプから、3/4自動、半自動、手動まで幅広いラインアップでみなさまのニーズにお応えいたします。

■LPガス充填機 回転式機種別自動化機能一覧

(●: 自動、-: 手動)

OPERATION	TYPE	全自動	3/4自動	半自動	手動
		R-AA(ACAD)	RMA II	R-MA-A	R-MM-A
容器ラベルスキャン		●	-	-	-
充填機への容器搬入		●	(オプション)	-	-
充填ユニットの高さ合わせ		●	●	(二段階式)	(二段階式)
充填ユニットの装着		●	●	-	-
充填起動ボタン操作		●	●	-	-
容器バルブの開栓		●	●	●	●
定量充填・過不足判定		●	●	●	●
容器バルブの閉栓		●	●	●	●
充填ユニットの離脱		●	●	●	●
充填機からの容器搬出		●	●	●	-
4ページ					
5ページ					
7ページ					
7ページ					
8ページ					

[全自動タイプ]
■回転式

R-AA(ACAD)

大規模・大能力と多彩な運用を両立させる全自動タイプ。



【全自动による省人化】

充填はもちろん、残ガス容器の搬入から容器の搬出までを全自動化。プラットフォーム上での作業は容器整理と点検だけなので大幅な省人化が可能です。

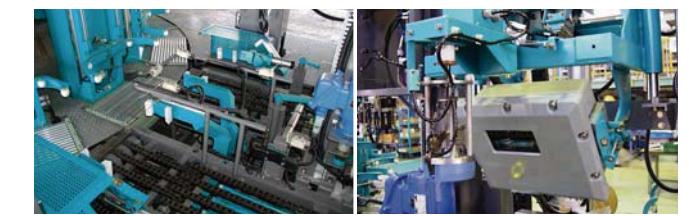
【豊富なオプション】

自動キャップ脱着装置はもちろん、ガス漏れ検査装置^{*}、そして容器ストッカコンベヤなど、ニーズに応じた自動化が可能です。

^{*}※170ppm以上のガス濃度のネック、シート漏れを検知しています。

【豊富な運転モード】

全自动運転以外にも手動BCRモード、単体充填機モードなど、必要に応じてさまざまな運転方式が選べます。各充填機のキー操作部と液晶表示器で、手動運転も簡単です。



[3/4自動タイプ] RMA II

■回転式

容器をテーブルに搬入するだけの3/4自動タイプ。

[3/4自動]

容器ラベルのスキャンと位置合わせをし、搬入するだけで後は自動充填。充填ユニットの装着も自動なのが従来の半自動タイプ(当社単体充填機比)との大きな違いです。

[簡単操作]

コンパクトでありながら表示パネルは大型液晶の現場操作盤で、視認性、操作性ともに好評です。

[豊富なオプション]

自動キャップ脱着装置、残ガス計量器、過不足チェック計量器など、レイアウトや容器の流れに応じたシステム構成が可能です。



[半自動タイプ]
■回転式 R-MA-A／R-MM-A

容器バルブの開閉に加え、さらに便利な多機能半自動タイプ。

【バルブの開栓閉栓が自動】

自動充填ユニットを装着すれば、容器バルブの開閉、自動充填、充填ユニットの離脱まで、面倒だった操作がすべて自動化できます。

【非センターバルブ容器対応】

新開発の充填ユニットで容器バルブがオフセットされたサイフォン容器でも半自動充填が可能。多数のフォークリフト容器を回転式で充填する場合におすすめです。

注)但し、プロテクタ充填方向に80×80mmの開口部が必要です。

【小容器に半自動対応】

小容器(10kg容器以上)にも半自動で充填できます。

注)但し、充填口の高さが350mm以上必要です。



[手動タイプ]
■回転式 R-MM-M

コンパクトで低価格、週末工事が可能です。

【コンパクト設計で低価格】

耐圧防爆構造の電子式LPガス充填機に比べて(当社従来品)一層のコンパクト設計を実現。低価格なのでさらに導入しやすくなりました。

【薄型回転テーブルで短工期】

薄型コンパクトなテーブル構造で、既設のピットが流用可能。週末工事で電子化改造ができる短工期が好評です。

【質量計で安心充填】

高精度電子はかりによる質量充填だから正確、安心。重量センサーであるロードセルも自社製です。

■リニューアル工事施工例

